

広島県感染症発生動向月報

[広島県感染症予防研究調査会]

(令和7年2月解析分)

1 今月のトピックス

(1) 3月1日(土)～3月7日(金)は「子ども予防接種週間」!



令和7年3月1日(土)から3月7日(金)までの7日間は、「子ども予防接種週間」です。この時期は、接種漏れを見直すのに最適な時期です。4月からの入園・入学に備え、必要な予防接種を済ませ、病気を未然に防ぎましょう。

○ 予防接種のタイミングは、感染症にかかりやすい年齢などをもとに決められており、予防接種を延期すると、感染症にかかるリスクが高い状態となります。

○ 予防接種に関する質問は、かかりつけ医に御相談ください。

○ 予防接種が受けられる医療機関については、お住いの市町の予防接種担当課へお問合せください。

○ 予防接種を希望される方は、医療機関へ事前に予約しましょう。

② 公費によるHPVワクチン「キャッチアップ接種」期間についてのお知らせ

○子宮頸がん予防のためのHPVワクチンの接種を逃した方に、公費によるキャッチアップ接種(平成9年度～平成19年度生まれの女性の方対象)の機会を令和4年4月 [感染症発生状況 広島県](#) [検索](#) しているところですが、経過措置として2025年3月31日までにHPVワクチンを1回以上接種した方は2025年4月以降も残りの接種を公費で受けられることになりました。2025年3月末までに1回目を受けることをご検討ください。

(2) 新型コロナ医療ひっ迫注意報発令中! 感染性胃腸炎などの感染症にも要注意!

令和6年第52週(12月23日から12月29日)の県内定点医療機関からの新型コロナウイルス感染症の報告患者数が、東部保健所管内で、本県独自に設定した注意報開始基準値(定点当たり8)を上回ったため、令和7年1月9日に県内全域に「新型コロナ医療ひっ迫注意報」を発令しました。直近の令和7年第6週(2月10日から2月16日)では、福山市保健所管内で定点当たり8を超えているた



め注意報を継続中です。また、令和7年1月30日に「A群溶血性レンサ球菌咽頭炎警報」を発令しました。さらに、1月から2月にかけて「感染性胃腸炎」が増加しており、複数の施設でノロウイルスなどによる感染性胃腸炎の集団発生が確認されているため、今後注意が必要です。

感染症流行の拡大防止のために、マスク着用や手洗い等の感染予防の徹底をお願いします。

2 疾患別定点情報 【速報値】

(1) 定点把握(週報)五類感染症

令和7年 1月分(令和6年12月30日～令和7年2月2日:5週間分)

No	疾患名	月間発生数	定点当たり	過去5年平均	発生記号	No	疾患名	月間発生数	定点当たり	過去5年平均	発生記号
1	インフルエンザ	10,600	19.03	6.35	↓	11	ヘルパンギーナ	2	0.01	0.05	
2	新型コロナウイルス感染症(covid-19)※1	3,265	5.86		↑	12	流行性耳下腺炎	6	0.02	0.03	↓
3	RSウイルス感染症	160	0.46	0.27	↑	13	急性出血性結膜炎	2	0.02	0.01	
4	咽頭結膜熱	123	0.35	0.66	↓	14	流行性角結膜炎	104	1.21	0.46	↓
5	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	613	1.76	1.06	→	15	細菌性髄膜炎	1	0.01	0.01	
6	感染性胃腸炎	1,853	5.31	6.54	↑	16	無菌性髄膜炎	1	0.01	0.00	
7	水痘	48	0.14	0.12	↓	17	マイコプラズマ肺炎	131	1.31	0.05	↓
8	手足口病	30	0.09	0.28	↓	18	クラミジア肺炎	0	0.00	0.00	
9	伝染性紅斑	33	0.09	0.09	↑	19	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	4	0.04	0.01	
10	突発性発しん	49	0.14	0.22	↓	※1 第19週(5/8～)から五類に変更。					

(2) 定点把握(月報)五類感染症

令和7年 1月分(1月1日～1月31日)

No	疾患名	月間発生数	定点当たり	過去5年平均	発生記号	No	疾患名	月間発生数	定点当たり	過去5年平均	発生記号
20	性器クラミジア感染症	65	2.83	3.31	↑	24	メチリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	87	4.14	3.43	↑
21	性器ヘルペスウイルス感染症	29	1.26	1.00	↑	25	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	5	0.24	0.11	
22	尖圭コンジローマ	12	0.52	0.74	→	26	薬剤耐性緑膿菌感染症	0	0.00	0.01	
23	淋菌感染症	22	0.96	1.55	↑	※「過去5年平均」:過去5年間の同時期平均(定点当たり) ※ 報告数が少数(10件程度)の場合は発生記号は記載していません。					

急増減疾患!! (定点当たり前月比2倍以上増減)

○急増疾患 RSウイルス感染症 (0.17 → 0.46)
○急減疾患 手足口病 (0.33 → 0.09)
マイコプラズマ肺炎 (2.63 → 1.31)

発生記号(前月と比較)

急増減	↑	↓	1:2以上の増減
増減	↑	↓	1:1.5～2の増減
微増減	↑	↓	1:1.1～1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

定点把握対象の五類感染症(週報対象19疾患, 月報対象7疾患)について, 県内170の定点医療機関からの報告を集計し, 作成しています。

	内科定点	小児科定点	眼科定点	STD定点	基幹定点	合計
対象疾病No.	1	1～12	13, 14	20～23	15～19, 24～26	
定点数	41	70	17	22	20	170

3 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類等感染症発生状況

【速報値】

類別	報告数	疾患名(管轄保健所)
一類	0	発生なし
二類	27	結核(27)〔西部保健所(4)、西部東保健所(3)、東部保健所(6)、北部保健所(1)、広島市保健所(7)、呉市保健所(2)、福山市保健所(4)〕
三類	3	腸管出血性大腸菌感染症(3)〔西部保健所(1)、東部保健所(1)、広島市保健所(1)〕
四類	8	E型肝炎(1)〔福山市保健所(1)〕 デング熱(1)〔広島市保健所(1)〕 レジオネラ症(6)〔西部保健所(3)、西部東保健所(1)、東部保健所(1)、福山市保健所(1)〕
五類	68	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症(5)〔西部保健所(1)、北部保健所(1)、広島市保健所(2)、呉市保健所(1)〕 クロイツフェルト・ヤコブ病(1)〔西部保健所(1)〕 急性脳炎(6)〔西部東保健所(1)、北部保健所(1)、広島市保健所(1)、呉市保健所(1)、福山市保健所(2)〕 劇症型溶血性レンサ球菌感染症(6)〔広島市保健所(5)、福山市保健所(1)〕 侵襲性インフルエンザ菌感染症(3)〔西部保健所(2)、福山市保健所(1)〕 侵襲性髄膜炎菌感染症(1)〔広島市保健所(1)〕 侵襲性肺炎球菌感染症(8)〔東部保健所(1)、広島市保健所(5)、呉市保健所(2)〕 播種性クリプトコックス症(1)〔広島市保健所(1)〕 梅毒(22)〔西部保健所(1)、東部保健所(3)、広島市保健所(9)、呉市保健所(5)、福山市保健所(4)〕 百日咳(15)〔西部保健所(2)、西部東保健所(1)、広島市保健所(14)〕